

記様式第7号

公益信託ぎふNPOはつらつファンド
実績報告書(事業助成用)

平成19年4月26日

公益信託ぎふNPOはつらつファンド受託者
三菱UFJ信託銀行株式会社 御中

住 所:〒 509-5144

人

法人(団体)名:特定非営利活動法

アガペケアセンター土岐 印

代表者名:栗崎 暁枝

公益信託ぎふNPOはつらつファンドから平成 年度(前期・後期)の事業助成を受けた事業が完了しましたので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名

知的障害者地域生活援助事業

2. 助成の種類 該当するものに を付けてください。

法人設立前事業助成	立ち上げ時期事業助成	展開期事業助成	人材育成事業助成
-----------	------------	---------	----------

3. 助成金額

既交付金額	3 6 5 6 千円
実績額	3 6 5 6 千円
差し引き額	0

4. 事業実施期間

平成18年4月1日 ~ 平成19年3月31日 (1年 か月間)

5 . 実施した事業の実績・成果

(1) 具体的な活動状況（実施日時、場所〔住所〕、対象者、参加者等）

グループホーム（障害者3名、ヘルパー1名、宿直者1名、月曜～金曜）

- ・ 6時起床、
- ・ 7時食事の用意、食事、片付け、掃除
- ・ 9時30分 作業（畑仕事、草刈り）
- ・ 12時 食事
- ・ 13時30分 作業
- ・ 15時 反省会
- ・ 16時 ホームへ帰宅
- ・ 18時食事用意、食事、洗濯物片付け、入浴
- ・ 20時30分就寝

ふれあい作業日（毎週水曜日、作業所障害者4～5名、高齢者1名、ヘルパー2名）

- ・ 一般の方を迎えて畑仕事、花壇整備

ブラブラ歩き（障害者3名、高齢者1名、ヘルパー1名、第2、第4土曜日）

- ・ 市内観光

音楽療法（障害者4名、音楽療法士1名、ヘルパー3名、月1回）

- ・ 音楽療法士を迎え、歌を歌ったり、楽器演奏を通しての活動

ピクニック 4月8日 ピクニック 可児はなフェスタ 14名

バーベキュー 7月29日 駄知町障害者宅 15名

福祉祭り 10月22日 土岐市ウェルフェア 12名

ふれあいくリスマス 12月9日 土岐市ウェルフェア 41名参加

もちつき 1月28日 土岐市 8名

(2) 活動の成果（開催行事等の参加規模、目的の達成度、効果等）

- ・ まだグループホームへの入所までには至っていないが、作業所を通じて、障害者の方の参加が与えられた。
- ・ 畑仕事を通して、近所の方への理解、助けを得る事ができた。
- ・ クリスマス会を通して、障害者の方のご両親、友人、近所の方が多くきてくださった。また音楽療法を通して、歌の発表、楽器演奏をすることができ、多くの方が感動してくださり、地域の方にこの働きを多く賛同していただく事ができた。

(3) 今後の課題

- ・ 作業所などを通して、地域の方にもっと障害者の方への理解を深めたい。特にグループホームは、障害者が集まって住む事に対して理解が得られているとは言えない。グループホームを通してもっと地域の方の理解を得ていきたい。
- ・ グループホーム入居者は、利用料等、必要経費をいただいているが、その他の働きを有料化するための方策が必要。
- ・ 現在は一つのグループホームだが、今後さらに障害者の方に住んでいただくために、新しいグループホームの建物が必要である。